

幹事

武田 岳彦

「ロータリーの価値を考え、そして楽しもう」のテーマのもと、会員が、楽しく活動を展開できるように、スムーズなクラブ運営を心がけます。

ロータリーの価値を考え、歴史と伝統のある山形西ロータリークラブが、より一層、社会的に求められる組織になることを目指して、一年間、幹事としての役割を果たせるよう全力で取り組みます。

会計

会 計 早 川 徹 副会計 山 科 宏 幸

計画概要

今年度のクラブ方針予算に基づき、適正な資金管理・出納業務を行い、各事業の円滑な運営を第一に対応していきたいと思っております。

会計管理にあたっては、下記の点につきましてご理解・ご協力をお願い申し上げます。

1. 会費納入は下記の納入期限を厳守して頂きますようお願い申し上げます。

前期分 令和3年7月31日

後期分 令和4年1月31日

2. 予算内での事業遂行に努めて頂き、支払いの申請につきましては、請求書または領収書を幹事宛てに提出して頂きたいと思っております。
3. 支払い執行につきましては、原則として月末締、翌月10日を目安にさせて頂きたいと思っております。

以上 宜しくお願い申し上げます。

S.A.A.

S. A. A. 浦 山 潔 副S. A. A. 五十嵐 信
副S. A. A. 三 沢 大 介
副S. A. A. 東海林 仁
副S. A. A. 長谷川 浩一郎

会長方針に指された内容通りに、S.A.A.一同一年間例会運営を果たして参りたいと思います。
次の点を主な活動と致します。

- ◎ 新型コロナウイルス感染症に対応した会員の健康を第一にした例会設営・運営を致します。
- ◎ 貴重な例会時間を大切に使用したいと思います。
- ◎ 例会のメインは、会長挨拶と会員の交流です。
食事の時間をフリータイムとして、指名なしで会員個人の報告やコメントが出来るように致します。
- ◎ 委員会報告のある委員会は、例会前にS.A.A.に届け出ていただきますようお願い致します。
- ◎ 例会前に幹事と、例会行事に関する委員会と、十分な打合せをしてから、例会に入りたいと思います。

皆様方のご協力を宜しくお願い致します。

クラブ管理運営常任委員会

理事・常任委員長 長 澤 裕 二

今年度の東海林健登会長のクラブテーマは「ロータリーの価値を考え、そして楽しもう」です。

ロータリーは例会の出席から始まります。出席したいと思える例会を企画するのがプログラム委員会です。

また、メイクアップは期間がのびて、誰もが100%出席できる体制になりました。

新型コロナ禍の中のスタートですが、年度中の克服と「創立65周年を祝う会員の親睦会」を企画しています。

お酒が普通に飲める親睦を目指します。

この一年間、みんなが楽しめるクラブ運営を目指します。

出席委員会

委員長 高 橋 順 弘 委 員 米 本 満
副委員長 佐 竹 耀 光 委 員 中 山 眞 一

例会への出席は、ロータリー活動で一番大事なことであり、ロータリーを理解し知り合いを広め、友情を育むための第一歩であります。

目標は、年間出席率95%を達成すること。

100%例会 年3回の実現。第1回は、8月23日のガバナー公式訪問。

以上のことを実現する為に、欠席が続く会員の皆様方には、熱いお声がけをさせていただきますが、友情を以ってお許しを願えれば、幸いです。

又、レターボックスの資料は、1月が経過しましたら、会社またはご自宅にお届けしたいと、考えます。

何卒、会員の皆様に、ご協力頂きたいと節にお願い申し上げます。

親睦・家族委員会

委員長	佐藤 啓	委員	酒井 政 輔
副委員長	小野木 健 治	委員	大城 誠 司
		委員	佐藤 良 仁
		委員	藤田 茂 利
		委員	石山 茂 利
		委員	堀野 卓 美

計画概要：

新型コロナの状況を踏まえ、会員と会員家族の親睦が深まる安全で楽しい催しを開催します。

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① 会員並びに奥様誕生日紹介 | 毎月第一例会 |
| ② 奥様への誕生日プレゼント | |
| ③ クリスマス家族例会 | 12月13日 パレスグランデール |
| ④ 新年会 | 1月17日 千歳館 |
| ⑤ 観桜会 | 4月18日 千歳館 |
| ⑥ 最終例会 | 6月27日 山形グランドホテル？ |
| ⑦ 創立65周年を祝う会員の親睦会 | 日程場所未定 |

プログラム委員会

委員長	戸田 正 宏	委員	飯田 喬 之
副委員長	横 沢 善 則	委員	大沼 俊 彦
		委員	結 城 和 生

例会の魅力は何と言っても卓話の内容です。

その卓話者を選定したり、お願いをしたりする重要な役目が回ってきました。

大変緊張しながら、皆様の興味のある幅広いジャンルの話題を提供させていただきます。

副委員長はじめ、委員に恵まれましたので安心していきます。

我がクラブは男性ばかりですので、意識して女性の卓話者をお願いしようと思います。

また、新入会員の卓話はあっても、古参会員の卓話はありませんので、今年度は先輩の会員に登場いただき、卓話を拝聴しようと思います。

友好クラブ委員会

委員長	遠藤靖彦	委員	柴田健一
副委員長	三澤裕一	委員	吉田福平
		委員	富田浩志
		委員	三浦達雄

今年も、まだまだコロナの終息が見えない状況にあります。このような中でありますが、大津東ロータリークラブの50周年の案内をいただいております。どのような形で参加ができるのか先方との調整を進め、友好クラブとの親睦をはかっていきたいと思っております。ワクチン接種によりできるだけ早く日常が戻ることに今までのような交流ができることを祈ります。

また、山辺RC、中山RCと3RCの交流についても各クラブとの調整をはかり進めてまいります。皆様の御出席、御協力をよろしくお願いいたします。

会員増強常任委員会

理事・常任委員長 市村清勝

ワクチン接種も始まり、新型のコロナの終息が少しずつ見通せる中でスタートするロータリー活動であると、東海林会長が想定する通りだと思います。ただし今までの活動をすぐに復活できるかという点はまだまだ厳しい環境なのかもしれません。

そんな中ではありますが、会員数減少に歯止めをかけ、新会員を増強してロータリー活動をいかに楽しくできるかを考え行動することが私たちのチームだと理解しております。

『職業分類・会員選考委員会』『会員増強委員会』『ロータリー情報委員会』の3委員会が垣根を低くして、会員の純増という結果を導き、クラブフォーラムで楽しく深くロータリーを理解し、ファイヤーサイドミーティングで新入会員が気兼ねなく言葉を交わせるロータリー活動を進めていきたいと思っております。

職業分類・会員選考委員会

委員長 小林 恵一 委員 佐藤 章夫
副委員長 鈴木 浩司

職業分類

一業種一人の会員制は、長年ロータリーの基本的特色であったわけですが、今はその制約が撤廃され職業分類上での入会規制はなくなりました。しかし、定款は会員を職業により分類することになっておりますので、新しい時代に合わせ充填・未充填分野の内容を精査し分類表を整備します。

「充填・未充填職業分類表」を作成するにあたり、必要な場合は見直しを行うとともに、新入会員候補の職業分類審査を適宜、理事会と協議して参ります。

会員選考

会員は、より多様な分野から若い人たちの入会を促進することが重要であり望ましいとされています。一方、会員身分については職業上及び地域社会でよい評判を受けており且つ「奉仕する意欲のある人」とされます。

こうした基本的な選考基準をクラブ内に於いて皆様に共有して頂きました上、新入会員候補の会員としての適性を知るため、従来通り事前にすべての会員に諮るとともに、最終的には当クラブの細則に照らして実施します。

会員増強委員会

委員長	後藤章洋	委員	平吹和之
副委員長	横山隆太	委員	坂部登
		委員	武田周治
		委員	遠藤直樹

まずは在籍会員98名の維持に努めます。

その上で、楽しく充実したクラブ運営が継続できるように新規会員2名純増を目標に活動してまいります。

ロータリー情報委員会

委員長	菅原茂秋	委員	遠藤正明
副委員長	海和浩運		

東海林会長が掲げられたテーマが浸透するよう、ロータリーの情報を提供してまいります。ファイヤーサイドミーティングには、ロータリー経験の浅い会員と西山会にみなさん、そして、奥様方もご参加いただき、ロータリー活動の理解を深めていただきます。講師にはロータリーの歴史や取り組みに精通した方をお願いし、学びを深め、交流を通して会の活性化を図ります。

クラブ広報常任委員会

理事・常任委員長 武田元裕

クラブ広報常任委員会は、
一般の人々にロータリークラブについての情報を提供する（広報雑誌委員会）とともに、本クラブの活動の正確な記録を残すこと（会報・史料管理委員会）を任務とします。

3名の委員長の皆さんの活躍に期待しております。

会報委員会

委員長	酒 卷 雅 樹	委 員	長谷川 浩 二
副委員長	新 藤 幸 紀	委 員	酒 井 啓 孝
		委 員	平 田 智 則
		委 員	山 科 宏 幸

会長方針に則り、例会並びに各委員会の事業をわかり易く、且つ楽しめる会報誌にするとともに、会報誌を読むことにより、さらにロータリーの価値を実感できるような誌面作りを行います。

また山形西ロータリークラブの編年記録としての大切な歴史資料となるよう編集いたします。

広報雑誌委員会

委員長	長 岡 勲	委 員	遠 藤 栄次郎
副委員長	半 田 稔		

当委員会の一歩の役割は、当クラブの活動を広く世間の方々にも理解していただくための広報活動と会員の皆様に他クラブの優れた活動等を紹介することです。

具体的には

- ①「ロータリーの友」「ガバナー月信」中の特筆すべき記事を紹介します。
- ②両雑誌やマスコミに当クラブの価値ある事業・行事を情報提供していきます。

史料管理委員会

委員長 武田博文 委員 岡田宏道
副委員長 堀田 稔

これまでの委員長がなされた流れを受けて、来る70周年に向けて史料を確認し、整理、保存、管理して参ります。

職業奉仕常任委員会

理事・常任委員長 橋本徳光

私たちはそれぞれが職業上の高い倫理基準を保ち、推進し、互いの仕事の価値を認め合うことで社会の問題やニーズに対し私たちの持つ専門知識や技術を役立てていくことが期待されています。今後もロータリーの大きな柱である“職業奉仕”の精神を会員皆様に深くご理解いただけますよう、奉仕、学び、親睦を通して職業奉仕委員会、並びに職業交流委員会と共に活動して参りたいと存じます。また、未だコロナ禍の環境下であり、様々な活動に制限・制約も考えられますが、何卒ご理解いただきご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

職業奉仕委員会

委員長	武田良和	委員	佐藤充昭
副委員長	西谷真一	委員	鏡武利
		委員	鈴木謙司
		委員	岡崎重知

ロータリー活動の基軸となる職業奉仕について会員の皆様と共に学び実践していく事業を進めてまいります。

1. ニューノーマルな社会に向け組織改革や新規事業推進などに取り組んでいる職場を訪問し、先進的事例を共有できる機会として職場訪問例会を開催します。
2. 球風会や西風会、写楽クラブ、茶道同好会などの職業交流の場をサポートいたします。

職業交流委員会

委員長	渡辺隆博	委員	浦口太門
副委員長	高嶋俊幸	委員	高橋勝治
		委員	庄司時雄
		委員	曾根賢治
		委員	角田浩二郎

計画概要

職業交流委員会は、会員相互の交流を深めていただく事を目的に、下記日程にて球風会・西風会を企画いたしております。多数のご参加をよろしく願いたします。

また、今年度は7RC親善ゴルフコンペの表彰式懇親会担当クラブとなっており、山形ロータリークラブ様と連携を図りながら楽しい大会に致したいと考えております。ご協力のほどよろしく願いたします。

1. 令和3年9月12日（日） 球風会ゴルフコンペ 山形蔵王CC
2. 令和3年10月3日（日） 7RC親善ゴルフコンペ 山形蔵王CC
3. 令和4年2月～3月 西風会を予定しております。
4. 令和4年5月15日（日） 球風会ゴルフコンペ 山形GC
5. 写楽クラブ・茶道同友会の企画や運営をサポートいたします。

奉仕プロジェクト常任委員会

理事・常任委員長 武田 秀和

当常任委員会は、社会奉仕委員会・ニコニコボックス委員会・青少年委員会の3つの委員会から構成されております。

東海林会長の思いのある社会の役に立つ社会奉仕事業の検討と実行を行ってまいります。社会奉仕委員会では離婚や別居で離れて暮らす子と親の面会交流を支援する第三者機関である面会交流支援センターやまがた「虹の会」の支援や地域社会のニーズをくみ取った提案を行います。青少年委員会では地区からの補助を得て、家庭内において望ましい形で食事をとれない子供に対し食事を提供する「こども食堂」の立ち上げ支援のほか、次世代をになう青少年を育成することを重要な任務としております。また、このような奉仕活動の大きな財源となるのがニコニコボックスです。会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

ロータリー活動の大きな意義である奉仕活動を3つの委員会の連携のもと一年間推進してまいります。よろしくお願い致します。

社会奉仕委員会

委員長	佐藤 英一	委員	細谷 伸夫
副委員長	伊庭 公也	委員	伊藤 歩
		委員	斎藤 豪

会長方針に則り、離婚や別居で離れて暮らす子と親の面会交流を支援する面会交流支援センターやまがた「虹の会」の支援や広報を行ってまいります。

恒例となりつつある市内清掃ボランティア活動を含めた早朝例会の開催を企画致します。

また、ロータリークラブらしい新しい事業の提案も行っていきます。

ニコニコボックス委員会

委員長	及川善大	委員	千歳貞治郎
副委員長	角田健	委員	小松公博
		委員	小林廣之
		委員	勝部一成

計画概要

「ニコニコボックス」の名前のおり、皆様が「ニコニコ」となるような、喜ばしい出来事や感謝の思いを、お気軽にニコニコボックスにお寄せください。

場合によっては、委員から皆様にお声がけをさせていただくこともあるかと思えます。その際には、ちょっとしたことでも「ニコニコ」できるような出来事の共有に、ぜひともご協力を頂きたいと存じます。

昨年度から継続して、FAXやメールでの受付も致しますのでご活用ください（山形西ロータリークラブ事務局宛て。FAX：023-624-5200 E-mail：yamagata-w09@rid2800.jp）。

青少年委員会

委員長	宇佐美俊治	委員	吉田昌弘
副委員長	高橋昌之	委員	小山陽之
		委員	川辺智之

計画概要

東海林会長の方針に基づき、委員会メンバーと共に活動を行ってまいります。

- 活動① 地区からの補助金を得て「こども食堂」の立ち上げを支援する。
- 活動② 引き続き山形大学若手研究者支援について検討する。
- 活動③ その他

会員の皆様には一年間、ご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

ロータリー財団・米山奨学会常任委員会

理事・常任委員長 尾形 亨

世界のめぐまれない人々への～～貧困の救済、支援等を通じ世界平和を目標とする“ロータリー財団”

日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給、支援～～将来日本と世界との懸け橋となって活躍する人材の育成を目指す“米山記念奨学会”

共に世界に冠たる人道的支援財団、民間団体であります。

その精神的バックボーンは～～騎士道 武士道精神～～博愛、慈愛が根底に～～ノーブレスオブリージュ（高い身分ある者は高い義務を果たすべき）にあるのでは～～、と思っています。

その源資は主にロータリアンの皆様からの寄付金によるものであります。

2021～22年度目標

ロータリー財団 1人 150ドル

米山奨学会 1人 15,000円が目標であります。

山形西ロータリークラブの皆様のあたたかいご寄付を心よりお願い致します。

ロータリー財団委員会

委員長 原田久雄 委員 佐藤茂雄
副委員長 佐藤信勝 委員 鈴木隆一

ロータリー財団（国際ロータリー財団）は、「世界でよいことをする」ための基金をつくるというビジョンのもとスタートし、100年以上も教育の支援や持続可能なプロジェクトに資金を提供し、世界中の多くの困っている人々のための奉仕活動に多大なる貢献をしてきました。世界的規模のポリオ撲滅運動や奨学生の派遣等は典型例である。また、新型コロナウイルスがもたらした前例のない課題に取り組むため、2020年3月以来新型コロナウイルス対応のプロジェクトに対し、災害救援補助金3200万ドルを授与しました。

新型コロナウイルスで先が見えない中、ロータリー財団の使命、資金の拠出、補助金により実施されてきた事業を会員の皆様にご理解いただき、寄付の促進、目標額の達成に向けて努めてまいります。また、グローバル補助金における需要と供給のバランスを図ることを目的に、2021年7月1日から方針の変更が決定しており、例会時の卓話で説明を予定しております。

○2800地区目標 年間一人あたり150ドルです。

会員の皆様には一人100ドルの特別寄附をお願いします。

○ロータリー財団月間（11月）に卓話実施予定

米山奨学会委員会

委員長 芦野 茂 委員 清野 伸 昭
副委員長 伊藤 義彦 委員 後藤 吉 伸

公益財団法人ロータリー米山奨学会は、半世紀以上の歴史をもつ日本最大の民間国際奨学事業です。

その財源は会員の皆様からの寄付が支えているのです。

寄付増進によって奨学生数の増加、それによって奨学会事業の理解促進というサイクルが回って行きます。

今年度はサブ世話クラブとして年2回奨学生を例会に参加させ、皆さんと交流の場を設けさせて頂きます。

今年度もその意義と社会貢献についてその趣旨をご理解いただきご協力お願いいたします。

※年間会員一人15,000円（うち特別寄付10,000円）を目標とし寄付をお願い致します。

※米山奨学会の趣旨をご理解いただくため、米山月間におきましては、地区米山奨学・学友委員会よりゲストをお招きして例会における卓話を予定しております。